



<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

地域FM番組

「中央区だより」毎週月曜11時30分～
ラジオカロスサッポロ (FM 78.1 MHz)

編集：中央区市民部総務企画課広聴係
〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-205-3216 FAX 011-231-6539

大雨による災害から 身を守るために



▲▶平成26年(2014年)9月の大雨による被害の様子(清田区有明)



▲▶平成24年(2012年)4月の大雨による被害の様子(地下鉄東西線西28丁目駅付近)



中央区役所関連施設

【市コールセンター ☎ 222-4894】

中央区役所(南3西11)(代表) ☎ 231-2400
中央保健センター(南3西11) ☎ 511-7221
中央区土木センター(北12西23) ☎ 614-5800
中央清掃事務所(南30西8) ☎ 581-1153
中央区民センター(南2西10) ☎ 271-1100
旭山公園通地区センター(南9西18) ☎ 520-1700

大通公園(北1西9)
東北(北2東2)
苗穂(北1東10)
東(南2東6)
豊水(南8西2)
西創成(南5西7)
曙(南11西10)

まちづくりセンター

☎ 251-6353
☎ 251-8119
☎ 261-3669
☎ 241-1696
☎ 521-0204
☎ 521-2384
☎ 511-0116

山鼻(南23西10)
幌西(南11西14)
西(南6西13)
南円山(南9西21)
円山(北1西23)
桑園(北7西15)
宮の森(宮の森2-11)

☎ 511-6371
☎ 561-3256
☎ 561-7124
☎ 561-2472
☎ 611-3367
☎ 621-3405
☎ 644-8760

----- 中央区役所の主な課・係 (8時45分～17時15分(土・日曜、祝・休日、年末年始を除く)) -----

総務企画課

庶務係 ☎ 205-3205
地域安全担当 ☎ 205-3205
選挙係 ☎ 205-3206
広聴係 ☎ 205-3216
地域振興課 ☎ 205-3221
統計担当係 ☎ 205-3222

戸籍住民課

戸籍係 ☎ 205-3232
住民記録係 ☎ 205-3238
保健福祉課
地域福祉係 ☎ 205-3301
福祉助成係 ☎ 205-3302
給付事務係 ☎ 205-3303

福祉支援係

☎ 205-3304
保健支援係 ☎ 205-3305
相談担当係 ☎ 205-3306
健康・子ども課
(保健センター内) ☎ 511-7221
保護課
相談担当係 ☎ 205-3274

保険年金課

給付係 ☎ 205-3341
保険係 ☎ 205-3342
収納・二係 ☎ 205-3343
年金係 ☎ 205-3344

市税に関するお問い合わせは **中央市税事務所** (北2東4 サッポロファクトリー2条館4階) へ

納税課

市税証明・口座振替 ☎ 211-3912
法人の収納担当 ☎ 211-3074
納税相談担当 ☎ 211-3913

市民税課

個人の
市・道民税担当 ☎ 211-3914
特別徴収担当 ☎ 211-3075

諸税課

法人市民税担当 ☎ 211-3071
事業所税担当 ☎ 211-3073
軽自動車税担当 ☎ 211-3076

固定資産税課

土地担当 ☎ 211-3917
家屋担当 ☎ 211-3918
償却資産担当 ☎ 211-3079

昨年9月に発生した大雨による道路冠水や土砂崩れなどの災害。

1年経った今、当時の状況を振り返りながら、今後も起こりうる災害の発生に備えて知っておくべき情報などを紹介します。

家族や大切な人と、災害から身を守ることにについて考えてみましょう。

自分でできる 備えを知る

避難は、いつ・何を持って・どこに行けば良いのでしょうか？
事前の備えは、家族や大切な人を守ることにともつながります。

避難情報を知る

テレビやラジオ、緊急速報メールなどで流れる市からの避難情報。
避難情報の種類と、取るべき行動を知り、災害に備えましょう。

避難情報は危険度により3段階

避難準備情報

災害を予測して避難の準備を呼び掛けるもの。
高齢者・障がいのある方などは避難を始めましょう。

避難勧告

(昨年9月に発令したもの)

災害が発生する可能性が極めて高い状況で発令するもの。

避難指示

死者やけが人が出る可能性が極めて高いか、すでに災害が発生した状況で発令するもの。

一刻も早く避難してください！

緊急速報メールを知る！

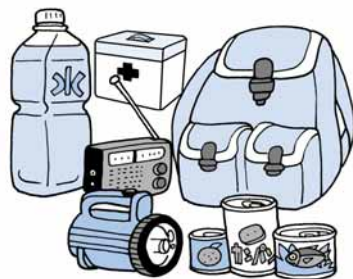
昨年9月、皆さんの携帯電話にたくさん届いた緊急速報メール。これは、市と携帯電話会社が協力し、災害に関わる情報を市内に居る方に直接かつ迅速にお伝えするサービスです。
今年から洪水の場合は住所または町名、土砂災害の場合は町名または地区名での送信になりましたが、詳細な情報は、テレビやラジオ、市ホームページで確認し、身を守る行動を取りましょう。

持ち出し品を知る

最低限の生活必需品は、自分で用意する必要があります。
チェックリストを参考に、リュックサックなどに保管しておきましょう。

【チェックリスト】

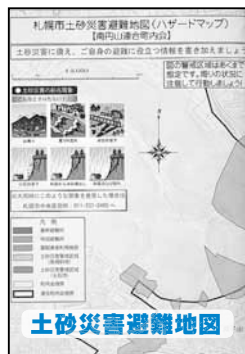
- | | | |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 食料・飲料水
(3日分) | <input type="checkbox"/> 衣類・防寒具
下着 | <input type="checkbox"/> 現金・貴重品 |
| <input type="checkbox"/> 救急セット
常備薬 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
懐中電灯 | <input type="checkbox"/> リュックサック
の重さも忘れず
にチェック！ |



※乳幼児が居る世帯は子どものために粉ミルクやおむつなども用意しましょう。

避難所を知る

洪水や土砂災害が迫り、避難所への移動が必要となった場合に迷わず安全に避難するため、区役所などで配布しているハザードマップで事前に確認しておきましょう。想定されている災害の度合いも知ることができます。



※土砂災害では、施設的位置などから開設されない避難所があります。避難所は洪水用と土砂災害用の2つのハザードマップで確認しておきましょう。

【わが家の避難場所メモ】

洪水 (洪水ハザードマップで確認)
避難所

土砂災害 (土砂災害避難地図で確認)
避難所

家族と連絡が取れないときは、災害用伝言ダイヤル171を利用し、避難場所などを伝えましょう。

ホームページで知る！

札幌市中央区 避難場所

検索

大雨による災害から身を守るために

詳細 総務企画課地域安全担当 ☎205-3205

大雨を振り返る

昨年9月11日、札幌市では33年ぶりとなる避難勧告が、中央区を含む6つの区、約78万人に発令されました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、道路冠水や河川氾濫など多くの物的被害が発生するほどのすさまじい雨でした。

当時の避難所の状況などについてお話を伺いました。

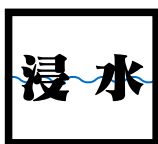


南円山連合町内会
副会長 伊場 行さん

避難勧告が発令されたため、町内を一巡し、避難所の緑丘小学校に向かいました。猛烈な雨の中、間近で鳴る雷を不気味に感じたのを覚えています。避難所では、避難勧告後の情報が無く不安に思っている方や食料を持参していない方が多く、子ども連れの家族も居たため、小学校のテレビを用意し、たまたま備蓄していた非常食（クラッカー）を配布しました。また、朝になり雨が収まってくると、自宅が心配になって自己判断で帰宅したり、仕事のため子どもを小学校に預けたい人が来たりしていました。昨年9月の大雨で、**災害は突然起こることを**あらためて感じ、現在は、地域の特性を考慮した避難計画や避難所の運営について検討を進めています。

中央区で想定される被害を知る

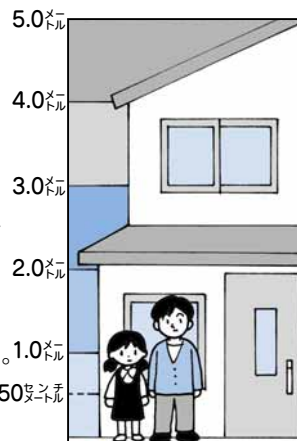
大雨による浸水や土砂災害は、あなたの地域でも起こる可能性があります。



マンホールや側溝から水があふれる内水氾濫による50センチ未満の浸水は、**区内のほぼ全域**で起こる可能性があります。また、豊平川の氾濫や地下施設への浸水にも注意が必要です。テレビやラジオなどで情報収集を行い、自宅の2階以上など安全な場所に移動しましょう。

浸水深による被害を知る！

- 5.0メートル以上**
3階以上が浸水。
家が破壊され、流失する恐れも。
- 2.0メートル～5.0メートル未満**
2階の軒下までつかる程度。
家が破壊され、流失する恐れも。
- 1.0メートル～2.0メートル未満**
1階の軒下までつかる程度。
豊平川の氾濫により、中島公園付近で可能性あり。
- 50センチ～1.0メートル未満**
大人の腰までつかる程度。
豊平川の氾濫により、中島公園・幌平橋・一条大橋付近で可能性あり。
- 50センチ未満**
大人の膝までつかる程度。
区内のほぼ全域で可能性あり。



地下施設の危険性を知る！

大雨のとき、地下街や地下鉄駅、地下室は大変危険です。気象情報に注意し、早めの避難を心掛けましょう。



危険①
地下では外の様子が分かりません。



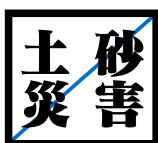
危険②
地上が冠水すると、一気に水が流れ込みます。



危険③
浸水すると電灯が消え真っ暗になります。



危険④
水圧でドアが開かなくなります。



山の斜面や崖が近くにある、**宮の森大倉山・南円山・幌西・山鼻地区**では、土石流や崖崩れが想定されている地域があります。土砂災害の前兆を感じたら、すぐに避難場所など安全な場所へ移動しましょう。避難場所などに移動するのが危険な場合は、直ちに2階以上の斜面から離れた部屋に移動しましょう。

土砂災害の前兆を知る！

右図のような現象が起きている場合は危険です！



山鳴り



川の濁りや流木



川の水位の低下



斜面のひび割れ



斜面から水の噴き出し



斜面から小石の落下

中央区の人口と世帯数

平成27年8月1日現在
(国勢調査ベース)

人口	235,948人 (前月比+358)
男	106,883人
女	129,065人
世帯数	132,838世帯 (前月比+275)

交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	601 (-54)	1 (0)	690 (-60)
札幌市	3,093 (-318)	14 (+2)	3,577 (-305)

※平成27年累計・8月18日現在。
() は前年比

生活就労支援センター による出張相談会

生活や仕事にお困りの方を対象に、相談支援員がご相談に応じます。

▽日時 9月16日(水)10時～16時。

▽会場 中央区民センター2階会議室C(南2西10)。

▽対象 市内在住の方(生活保護を受給されている方は対象外)。

▽費用 無料。

▽申込 不要(履歴書の添削を希望される方は履歴書をご持参ください)。

(詳細) 生活就労支援センター(ステップ) ☎(221) 1766 (FAX) (221) 1767

※ステップでは生活や仕事にお困りの方からのご相談を随時受け付けています(9時～17時。土・日・祝・休日、年末年始を除く)。

旭山記念公園からの お知らせ

①早朝野鳥観察会

▽内容 公園と周辺の森で、野鳥をガイドと一緒に見て、聞いて、いろいろなお話とともに、観察・体験してもらうイベントです。

▽日時 10月3日(土)6時15分～8時45分。

▽定員・費用 10人・100円。

②ネイチャーカフェ

▽内容 ヒグマについてのお話をします。

▽日時 10月3日(土)10時～12時。

▽定員・費用 20人・300円(飲み物代を含む)。

①②共通

▽会場 旭山記念公園(界川4)内「森の家」。

▽申込 電話またはファクス(毎週金・月曜・祝・休日の

国民健康保険料の 納付相談について

9月30日(水)は平成27年度国民健康保険料第4期分の納期限です。お忘れのないよう納付願います。

なお、保険料を納付できない特別な事情がある方は、その状況が分かる書類(給与明細、収支内訳書、雇用保険受給資格者証など)を持参の上、納付相談にお越しください。

(詳細) 保険年金課収納一・二係 ☎(205) 3343

生ごみ堆肥化セミナー

▽内容 家庭から排出される生ごみを、段ボール箱の中で堆肥化させる方法を説明します。参加者には堆肥化セット(段ボール箱と生ごみ堆肥化基材(もみ殻くん炭とピートモスの混合物))を無料で差し上げます。



子育て応援フェスタ inチ・カ・ホ

▽日時 9月26日(土)10時～11時30分。

▽会場 山鼻会館2階集会室(南23西10)。

▽定員・費用 50人・無料。

▽申込 9月25日(金)までに電話(10時～16時。日・祝・休日を除く)かファクス、Eメール(kitagami@alles.or.jp)で①開催日時・会場名、②氏名、③住所、④電話番号を明記の上、申し込み。先着順。

(申込・詳細) 生ごみ堆肥化相談窓口 ☎(621) 5318

子育てボランティアの活動や子育てサロンを紹介するイベントです。子育て家庭を応援するボランティア活動に関心のある方、ぜひお待ちしています。

▽内容 子育てボランティアの活動を紹介するパネル展示、子育てサロンや手作りおもちゃの紹介など。

▽日時 9月12日(土)10時～15時。

▽会場 札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ) 北1条イベントスペース東側(北1西3)。

(詳細) 健康・子ども課子育て支援係 ☎(511) 6399

子育て講座・懇談会
参加者募集

①子育て講座

「イヤイヤ期に備えよう！」

▽日時 10月6日(火)10時～11時30分。

▽定員・費用 20人・無料。

②グループ懇談会

「子育てはつと☆たいむ」

子育て中の親同士で子どものこと、自分のことなど気軽におしゃべりを楽しみ、ほっと一息ついてみませんか？

▽日時 10月20日(火)、22日(木)の2日間1コース。各日10時～11時30分。

▽定員・費用 10人・無料。

①②共通

▽会場 中央保健センター2階(南3西11)。

▽対象 区内在住で、0歳から就学前のお子さんを育てている保護者(受講中や懇談会中は、お子さんをお預かりします)。

※多くの方に参加していただくため、子育て講座とグループ懇談会は、それぞれ年1回の受講でお願いします。

▽申込 ①9月16日(水)、②9月29日(火)の9時から電話で。先着順。

申込詳細 健康・子ども課子育て支援係 ☎(511) 6399

国勢調査にご協力をお願いします！

国勢調査は、日本に住む全ての人を対象とし、各種行政施策の策定における基礎資料を得ることなどを目的とした重要な調査です。



9月上旬から、身分証・腕章を着用した調査員が皆さまのお宅へ調査書類の配布などに伺います。なお、不在などの場合、書類をポストなどへ投函させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

Q & A

Q 調査への回答方法は？

A 今回の調査から、パソコンやスマートフォンによるインターネット回答が可能になります。また、従来通り郵送提出や調査員への提出もできます。

Q パソコンやスマートフォンがなくてもインターネット回答をしたいときは？

A インターネットブースをご利用いただけます。

場所 地域振興課事務室内

(中央保健センター6階(南3西11))。

期間 9月10日(木)～18日(金)の9時～17時

(土・日曜を除く)。

必要書類 全市版6・7ページをご覧ください。

Q 調査員に回答内容を見られるの？

A インターネット回答か郵送提出をしていただいた場合は、総務省に直接提出されます。また、調査員に提出される場合は、封筒に封をしていただければ区役所に届くまで開封することはありません。

(詳細) 平成27年国勢調査札幌市中央区実施本部(地域振興課内) ☎205-3222

相談コーナーをご利用ください

区役所1階相談コーナーでは、法律や家庭生活などに関する市政以外のさまざまな相談を面談・電話で受け付けています。気軽にご利用ください。相談内容は下表の通りです。

相談名	相談員	相談内容・日時
家庭生活	家庭生活カウンセラー	家庭生活、生き方、悩み事など。月・木曜日10時～12時、13時～16時。
法律	弁護士	困り事、争い事などの法的見解、解決方法について。第1・3水曜日(要予約・面談のみ)。※当日9時から電話(☎231-2400)でのみ予約の受け付け開始。先着8人。相談は午後から(1人20分)。
司法書士	司法書士	相続、遺言、不動産登記、多重債務などについて。第2・4水曜日13時～16時(面談のみ)。
行政	行政相談委員	国やその関係機関などの仕事に関すること(北海道管区行政評価局による相談窓口)。第1・3火曜日13時～16時。
あいワーク	職業相談員	職業相談・紹介などについて。8時45分～17時。※区役所3階

※市役所1階市民の声を聞く課でも、各種相談を受け付けています。相談の種類や日時などについては、同課(☎211-2075)までお問い合わせください。

(詳細) 総務企画課広聴係 ☎205-3216

「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」が9月21日(祝)～30日(水)の10日間実施されます。

広告

けんこうフェスタ2015^{イン}ちゅうおう

みんなでつながる健康づくり～健康・食・子育て・介護予防～



▲けんこうフェスタシンボル

入場無料（一部先着制）

日時：10月10日（土）10時～14時

会場：中央区民センター（南2西10）

会場スタンプラリーで豪華賞品を手に入れよう！

子育て・生活衛生 絵本の読み聞かせ、しろくま忍者と手洗い修行など

食 野菜計量体験（先着150人に野菜プレゼント）、試食コーナー（先着200食）、食生活改善推進員活動紹介など

介護予防 健康長寿を目指そうコーナー（記念品プレゼント）、口腔ケアコーナーなど

福祉 赤い羽根募金コーナー（募金していただいた方にプレゼント）

健康 ヘルスチェックコーナー（一部先着制）、健康相談コーナー、健康メイクアップ講座、フィットネス体験コーナー（ドリンクプレゼント）など

自立支援

一日元気カフェ「喫茶ちゅう^{ウオーカー}Walker」、作品づくり体験など

屋外イベント

ファミリーウオーキング（大通公園にお出掛けします。雨天中止）
※10時30分～受け付け。11時出発。ドリンクプレゼント



（詳細）健康・子ども課 ☎511-7223

大通公園まちづくりセンターの移転などについて

大通地区担当のまちづくりセンターについて

10月1日（木）より

西まちづくりセンター（南6西13）が西地区に加え大通地区を担当します。

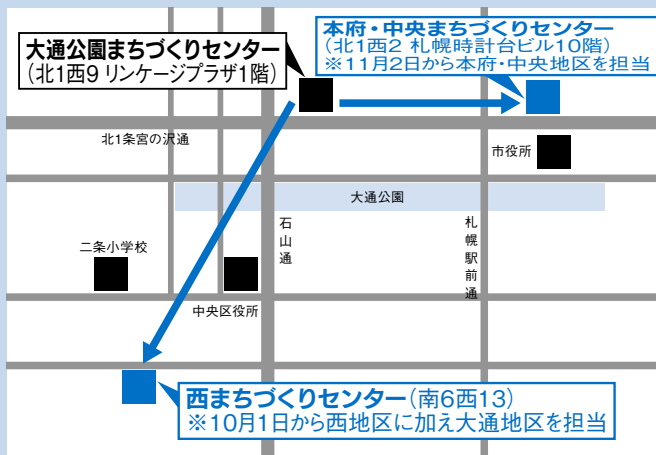
※なお、西まちづくりセンターは、大通地区と西地区を担当したまま、平成29年4月に二条小学校（南2西15）併設のまちづくりセンターに移転します。

本府・中央地区担当のまちづくりセンターについて

11月2日（月）より

名称を大通公園まちづくりセンターから本府・中央まちづくりセンターに変更し、札幌時計台ビル10階（北1西2）に移転します。

※連絡先は大通公園まちづくりセンターと同じ。



（詳細）地域振興課まちづくり推進係 ☎205-3221
大通公園まちづくりセンター ☎251-6353
西まちづくりセンター ☎561-7124

歩道のロードヒーティング工事は土木センターへの申請が必要です。工事期間は11月末までです。

福祉除雪

「地域協力員」の募集

冬期間、高齢や障がいにより、自力で住宅（二戸建て）の玄関先の除雪ができない方を支援するため、福祉除雪を行う地域協力員を募集します。

▽対象 区内在住の個人、区内で活動できる企業・団体。

▽除雪期間 12月1日（火）～平成28年3月25日（金）。

▽活動費 1世帯・ひと冬当たり2万1千円。

※平成28年3月末頃に指定口座に振り込みます。



区民センター講座

プロから学ぶはじめての陶芸

▽内容 基本的な陶芸技法を知り、初めて粘土を触る方でも制作する喜びと楽しさを体験できます。

▽日時 9月29日～11月17日の毎週火曜日10時～12時。

※10月27日、11月3日を除く。

▽会場 中央区民センター2階創造の部屋（南2西10）。

▽対象 区内在住か在勤の15歳以上の方（中高生を除く）。



▽申込 10月5日（月）までに電話かファクス（住所・氏名（名称）・生年月日・連絡先電話番号、企業・団体などは代表者名も明記の上）で申し込み。

※福祉除雪については、全市版28ページをご覧ください。

（申込詳細） 中央区社会福祉協議会 ☎（281）6113

（問合わせ先） 中央区民センター 運営委員会 ☎（271）1100

▽定員・費用 15人・6千円（材料費千円を含む）。

▽申込 9月15日（火）～21日（祝）の9時30分～17時に同センター1階窓口か電話で（土・日・祝日可）。先着順。

※定員に満たない場合は、申し込み期間を過ぎても受け付けます。また、申し込みが著しく少ない時は講座を中止する場合があります。

地区センター講座

①はじめての俳句（全4回）

▽内容 五・七・五の定型や切れ字などを中心に俳句の基本を学びます。

▽日時 9月24日～10月15日の毎週木曜日10時～12時。

▽対象 初めての方、もう一度基本を確かめたい方で、区内在住か在勤の15歳以上の方（中高生を除く）。

▽定員・費用 10人・受講料千500円。

②はじめてのiPad講座

▽内容 iPadでの文字入力、ホームページ閲覧、メールの送受信、写真撮影などいろいろなアプリを体験します。

▽日時 9月29日～10月10日



の毎週火・木・土曜日10時～12時。

▽対象 初めての方、区内在住か在勤の15歳以上の方（中高生を除く）。

▽定員・費用 20人・受講料3千800円、教材費千700円。

※iPadは同センターで用意します。

①②共通

▽会場 旭山公園通地区センター（南9西18）。

▽申込 ①9月11日（金）、②9月14日（月）の9時～17時に電話で。先着順。

※定員に満たない場合は、申し込み日を過ぎても受け付けます（9時～17時（日・祝・休日を除く））。また、申し込みが著しく少ない時は講座を中止する場合があります。

（問合わせ先） 旭山公園通地区センター ☎（520）1700

（問） ☎（561）6868



▲木枠には蜜がぎっしり!!



▲ソフトクリームにかけてペロリ

7/30 濃厚なハチミツを食べてみよう!

太陽ビル（南1西4）屋上の養蜂場で、**夏休みミツバチ体験**が行われ、夏休み中の資生館小学校4～6年生の児童17人が参加しました。

子どもたちは、無数のミツバチがいる巣箱の観察や、遠心分離機で蜂蜜を採り出す採蜜体験をしました。その後場所を移した子どもたちは、ミツバチに関するクイズに挑戦したり、別の日に採取された蜂蜜を食べ比べその味の違いを楽しむなど、都心での貴重なミツバチ体験に大満足していました。

7/31 全力で遊ぼう!!

市立札幌大通高等学校（北2西11）で、**地域連携事業サマーフェスタ**が開催され、多くの親子連れや児童らが参加しました。

会場内には、ペットボトルシャワーや魚すくいなどの水遊びコーナーやストラックアウト、ボウリングなど体を使って遊ぶゲームコーナーが設けられました。会場に着いた子どもたちは、お目当てのコーナーに駆け寄り、目をキラキラ輝かせながら、いろいろな遊びを楽しんでいました。



▲キッズドライブ



▲ワニワニパニック!!

8/7 命の大切さを学ぶ



▲効率の良い消火方法を学ぶ



▼人形を使って胸骨圧迫の練習

中央消防署山鼻出張所（南23西10）で、**防火・防災・救急に関する講習会**が行われ、山鼻地区の小学1～6年生約40人が参加しました。

会場には、心肺蘇生法を学ぶための人形が用意され、児童らは救急隊員に教わりながら、真剣な表情で胸骨圧迫の練習に臨みました。また、放水体験や煙道通過体験、バケツリレーによる消火活動訓練なども行われ、全ての体験を終えた児童らに、消防署からオリジナルの「消防・救急隊員認定証」が手渡されました。

8/9 夏の大倉山を楽しもう!

大倉山ジャンプ競技場（宮の森1274）で、**サマースポーツフェスタ in 大倉山**が開催されました。

会場では、スキージャンプ選手によるデモ飛行が行われました。ジャンプ前の滑走や飛び立つ瞬間、眼下に広がる景色に向かって滑空する躍動感あふれるシーンを間近で見た参加者からは「すごい迫力!」「速い!」など驚きの声が聞かれました。

また、専用の台とそりを使ったスケルトンや模擬光線銃で的を撃つバイアスロンのコーナーなども大人気。来場者は夏の大倉山の遊びを満喫していました。



▲冬季スポーツを体験♪



▶大倉山新キャラクター「くらやん」



▶1位の気分は?



▶狙いを定めて

▶北の大地に向かってジャンプ!!

